

上級学校訪問を終えて ～H23. 3. 11(金)～

上級学校訪問を行い、それぞれの高等学校、専修学校の特色を聞いたり、校舎や授業の様子を見学したりしました。3年生への進級を前に、進路について考えるよい機会になりました。また、どの学校でも、礼儀や規則を守ることは大切であることを話されました。

しかし残念ながら、2年生の一部で服装などのルールを守れなかったり、班別行動で職員とはぐれてしまったりするなどで、指導を受けた人もいます。来年度の修学旅行や入試に向けて、もう一度社会人としてのマナーを考える機会にもなりました。

星城高等学校を訪問して

4組 生徒

星城高校は、生徒をととても大切にしているのだと思いました。教室は全部暖かい南側に集めていたし、功績を残した人の名が石碑に刻んであったからです。高校の先生が「高校に入ってからどうがんばるかが大切」と話して下さったことは、特に心に残っています。



ホールで学校の説明を聞きました。

桜花学園高等学校を訪問して

2組 生徒

私は、バスケットボールの強い桜花学園高校に行きました。案内をして下さった先生が、とても優しく教えてくださり、元バスケットボール部の顧問だったので、バスケットボールの話がたくさん聞くことができました。上級学校訪問は、私にとってよい刺激になり、この先の進路について考える機会になりました。



校舎を案内していただきました。

山本学園情報文化専門学校を訪問して

1組 生徒

案内をして下さった調理師科の先生が言われました。「自分のやりたいことを早く見つけることが大事だ。」

山本学園では、専門分野に分かれて、同じ夢をもった仲間と共にならんでいることを知りました。私も自分のやりたいことを見つけ、時間を無駄にしないように自分の決めた道を突き進んでいきたいです。



愛知産業大学工業高等学校では、金属加工、溶接などの実習を見せていただきました。